

平成 28年10月31日

最高裁判所 御中

上告状兼上告受理申立書

|  |   |      |            |
|--|---|------|------------|
| 被上告人兼相手方   | 〒 640-8152<br>住所 和歌山市十番丁72 カサ・デ まるのうち201<br>氏名 吉田 益夫<br>Tel.&Fax ( 073 ) 499-7231 |      | 受付日付印欄<br> |
|  | 〒640 -8154<br>住所 和歌山市六番丁24番地 ニッセイ和歌山ビル11階<br>氏名 豊田 泰文                             |      |            |
| 訴訟物の価額   | 1,550,000 円   | 貼用印紙 | 26,000 円   |
| <p>上記当事者間の大坂高等裁判所 平成27年(ネ)第1268号<br/>損害賠償本訴。同反訴請求事件につき、同裁判所が平成28年10月20日に言い渡した<br/>判決は一部不服であるから上告及び上告受理の申立てをする。</p>   |   |      |            |
| 控訴審判決の表示   |   |      |            |
| <p>1. 一審被告の控訴に基づき。原判決を次のとおり変更する。<br/>2. (本訴)<br/>(1) 一審被告は、一審原告に対し、55万円及びこれに対する平成26年2月28日から<br/>支払い済みまで年5分の割合による金員を支払え。<br/>(2) 一審原告のその余の請求をいずれも棄却する。<br/>3. (反訴) 一審の被告の請求を棄却する。<br/>4. 一審原告の控訴を棄却する。<br/>5. 訴訟費用は、第1、2審を通じてこれを10分し、その1を一審被告の負担とし、その<br/>余は一審原告の負担とする。<br/>6. この判決は、2項(1)に限り、仮に執行することができる。</p> |   |      |            |

|   |
|---|
| 上 告 の 趣 旨                                   |
| 原判決の敗訴部分を破棄し、更に相当の裁判を求める。                   |
| 上告受理申立の趣旨                                   |
| 1 本件上告を受理する。<br>2 原判決の敗訴部分を破棄し、更に相当の裁判を求める。 |
| 上告兼上告受理申立の理由                                |
| 各々の上告理由書及び上告受理申立理由書を追って提出する。                |